

**令和元年度 第2回
学校関係者評価委員会 信頼される鹿商のための委員会**

1 日 時

令和元年 11 月 1 日（金） 9:30～11:30

2 場 所

管理・教室棟 2 階 資料室

3 出席者

学校関係者評価委員（5名）

私立大学講師，元幼稚園園長，前町内会長（下宿主），同窓会副会長，PTA副会長

校内委員（10名）

校長，教頭2名，事務長，教務主任，生徒指導主任，進路指導主任，保健主任，商業科主任，
教務部副主任（記録係）

4 会 順

(1) 学校長挨拶

(2) 授業参観

(3) 学校の概況説明

ア 教務部

イ 生徒指導部

ウ 進路指導部

エ 保健部

オ 商業科

カ 学校評価自己評価(中間評価)

5 質疑応答，提言録

- ・ 電動アシスト自転車が普及した関係で自転車通学が増えており，ヘルメットの着用をさせないと危険ではないか。
→ 安全面を考えれば着用すべきだが，現状では高校生の自転車通学についてはヘルメットの着用が義務付けられていないため，現在は見送っている。
- ・ 5月頃，自転車と自動車の接触事故があったが，事故をしたときには高額の保証金を支払わなければならないが，保険はどうなっているか。
→ 通学許可をする時に保険に入っているか確認をしている。
- ・ ポートフォリオは良い取り組みである。
→ 大学入試制度改革に伴って実施している。高校時代に成長した部分を記入し，今後，キャリアパスポートという形で小・中・高連携していくことになっている。
- ・ 地域の行事に参加し，密接に関わっていただいで感謝している。

- 体験入学でとったアンケートについて、もっと知りたかったことを反映しているか。
 - スクールガイドを作成することで反映できたと考えている。
- 分かりやすい授業を展開する工夫をしているか。
 - 相互授業参観の際、授業に対する感想を記入してもらっている。教員の指導力については、管理職からも指導していきたい。
- 進路だよりを1年生向けにも出したことはとても良いことである。
- 今後も文化祭の名物として金生まんじゅうを提供して欲しい。
 - 金生まんじゅうをたくさん作ることはできないため、2,000個が限界である。